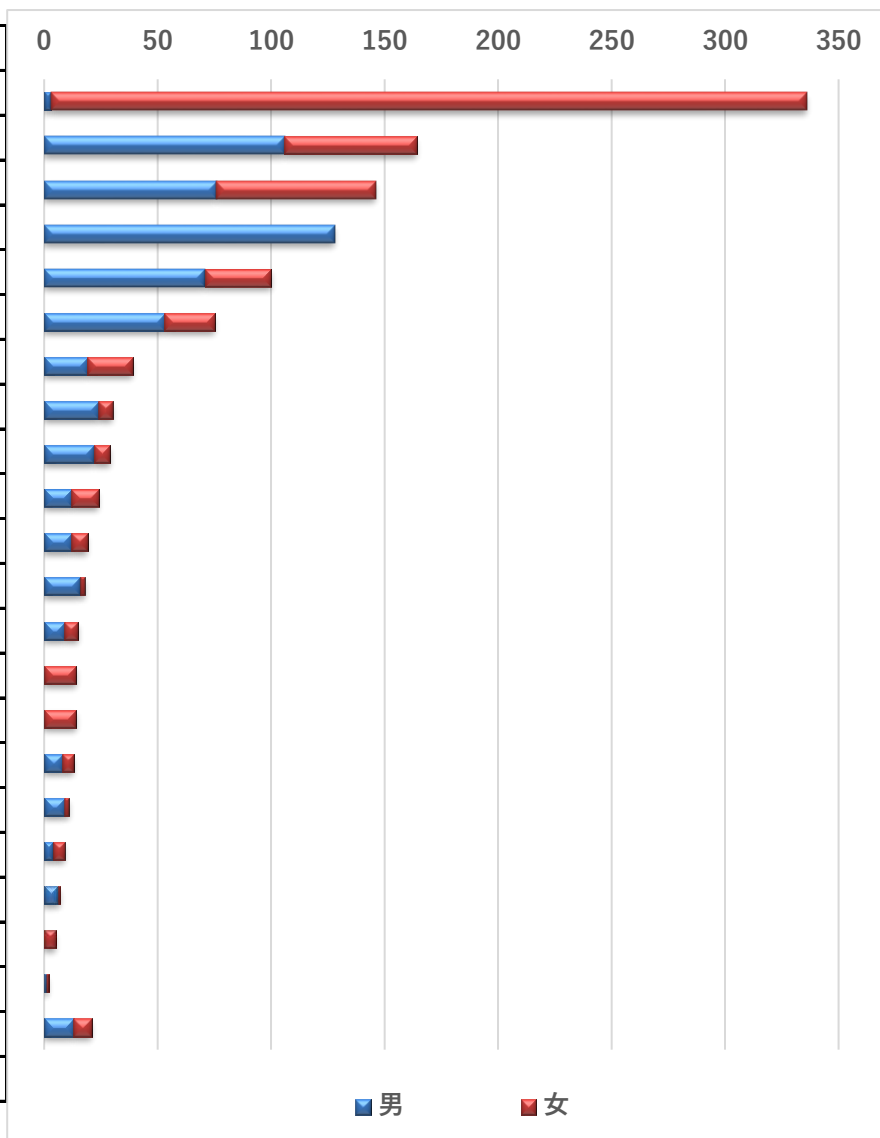


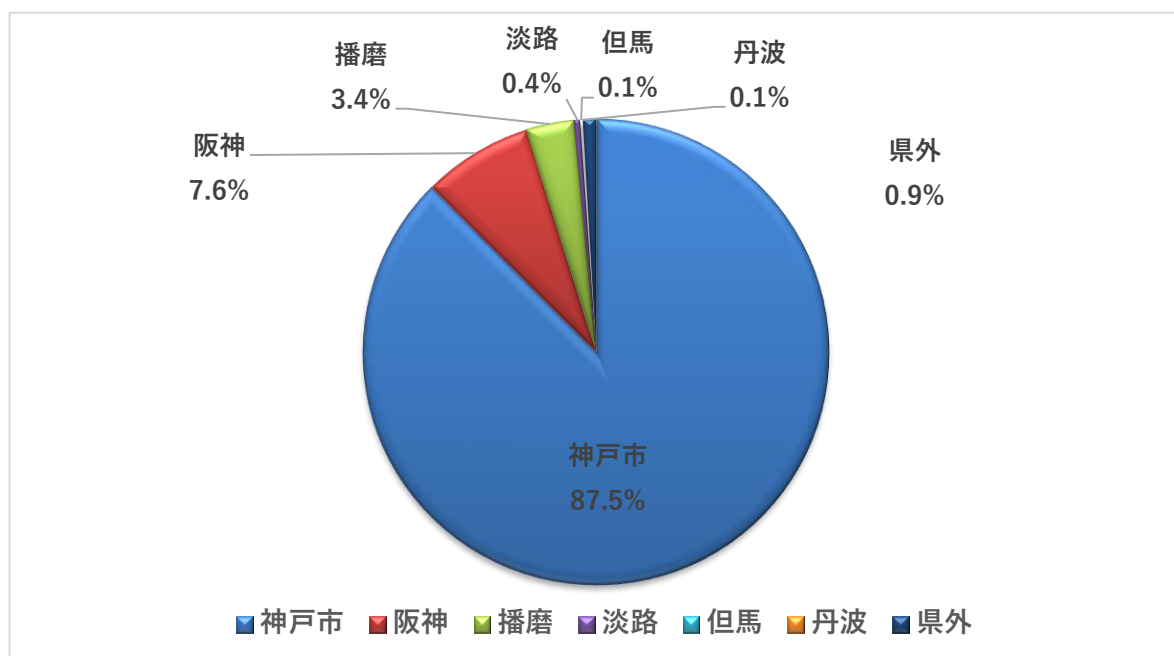
I. 部位別 登録総数

部位	登録数
乳房	336
気管支及び肺	164
大腸	146
前立腺	128
胃	100
膀胱	75
悪性リンパ腫	39
肝及び肝内胆管	30
腎・他の尿路	29
膵臓	24
他の造血器腫瘍	19
食道	18
胆嚢・胆管	15
子宮頸部	14
子宮体部	14
白血病	13
多発性骨髄腫	11
皮膚（黒色腫を含む）	9
脳・中枢神経系	7
卵巣	5
骨・軟部	----
その他	21
総数	1,217

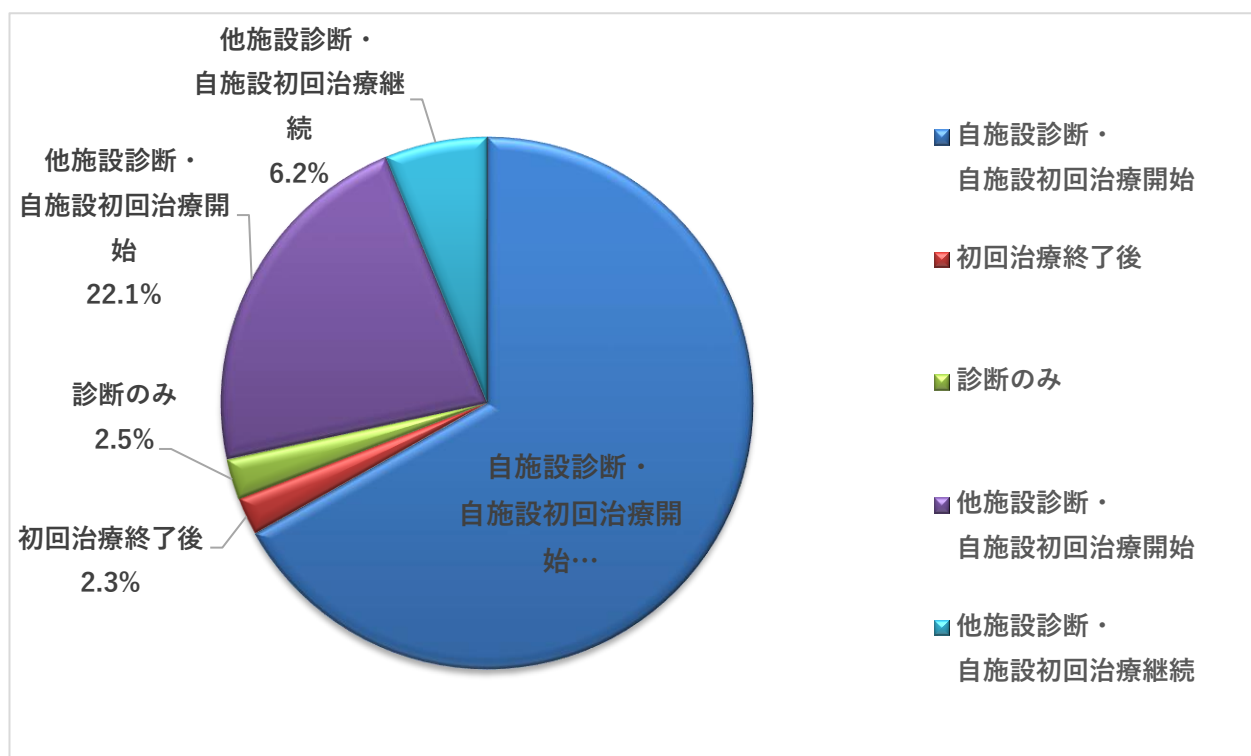


※集計件数が4以下の場合は個人が特定されるのを防ぐため値を---（ハイフン）で表記しています。

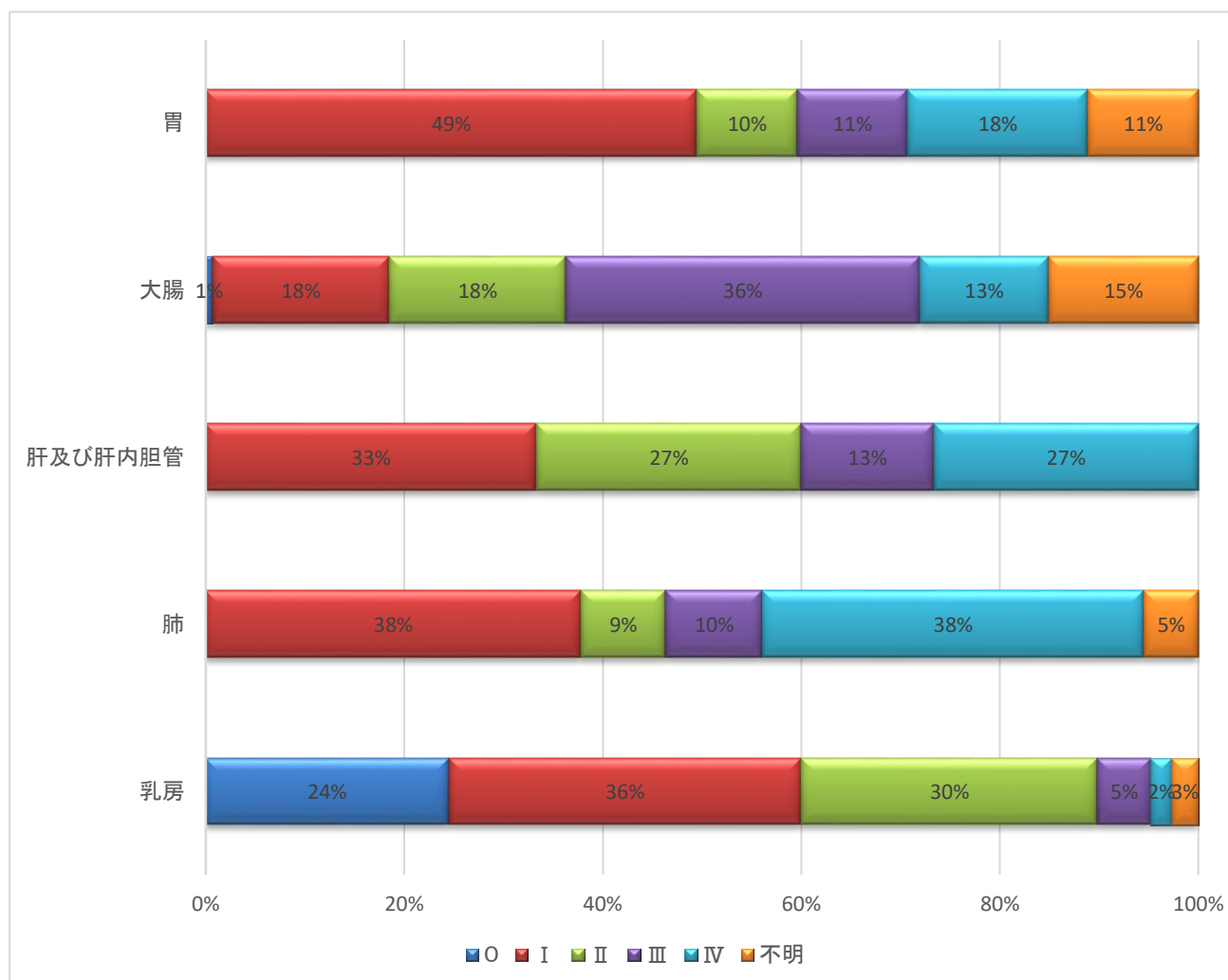
II. 診療圏別



Ⅲ. 症例区分別



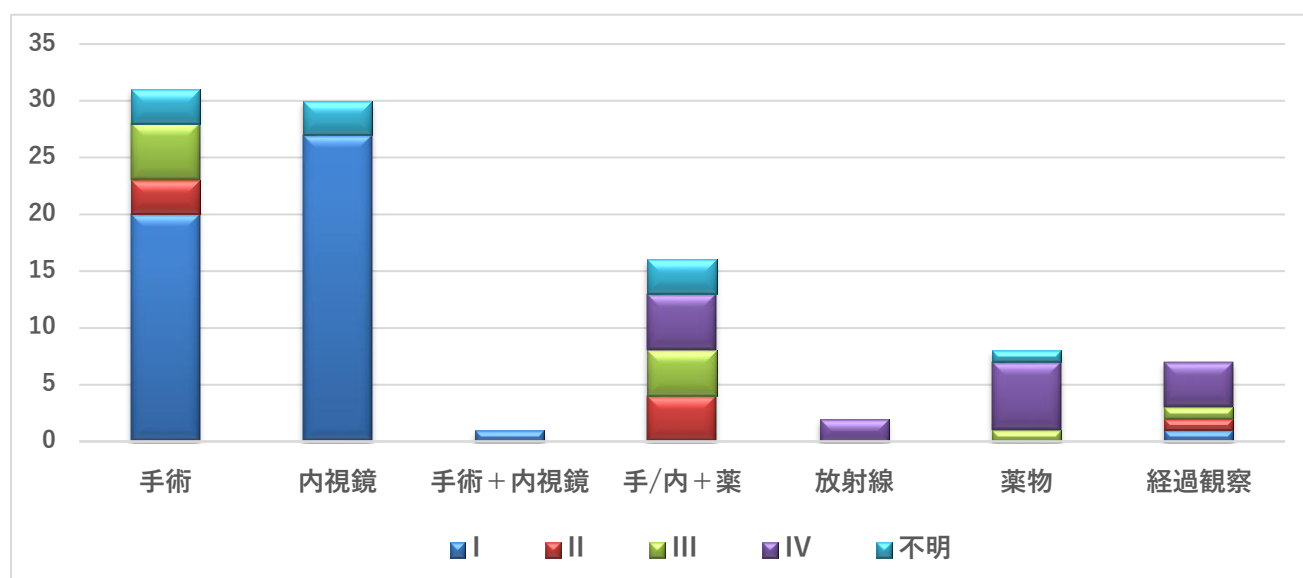
Ⅳ. 5大がんステージ別



V. がん別ステージ別治療法

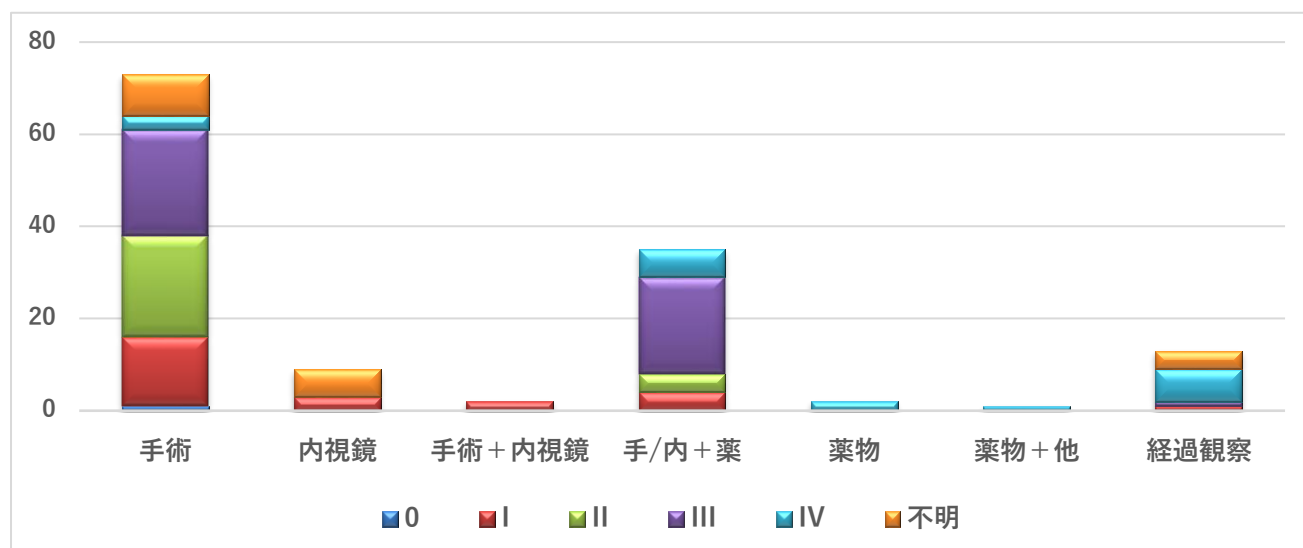
胃がん

(症例数：95件)



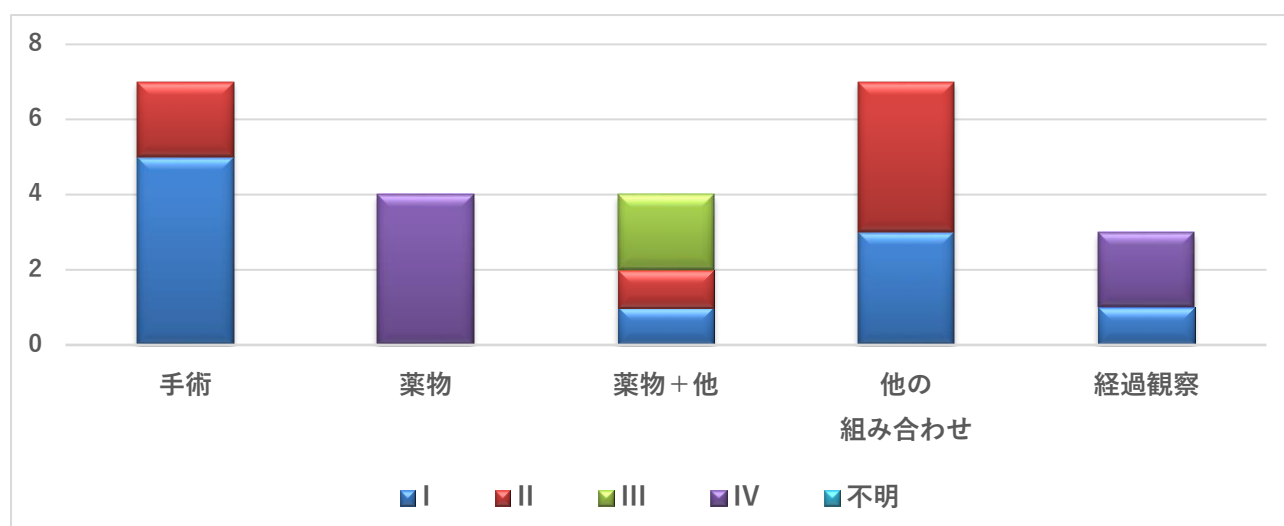
大腸がん

(症例数：137件)



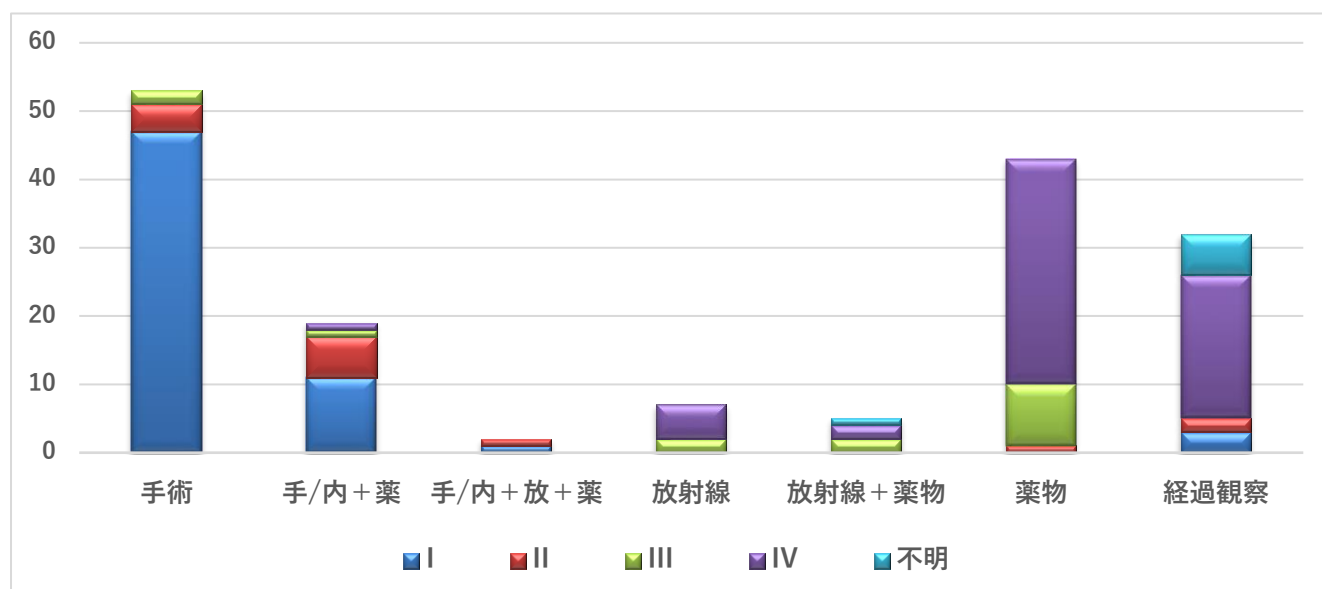
肝及び肝内胆管がん

(症例数：35件)



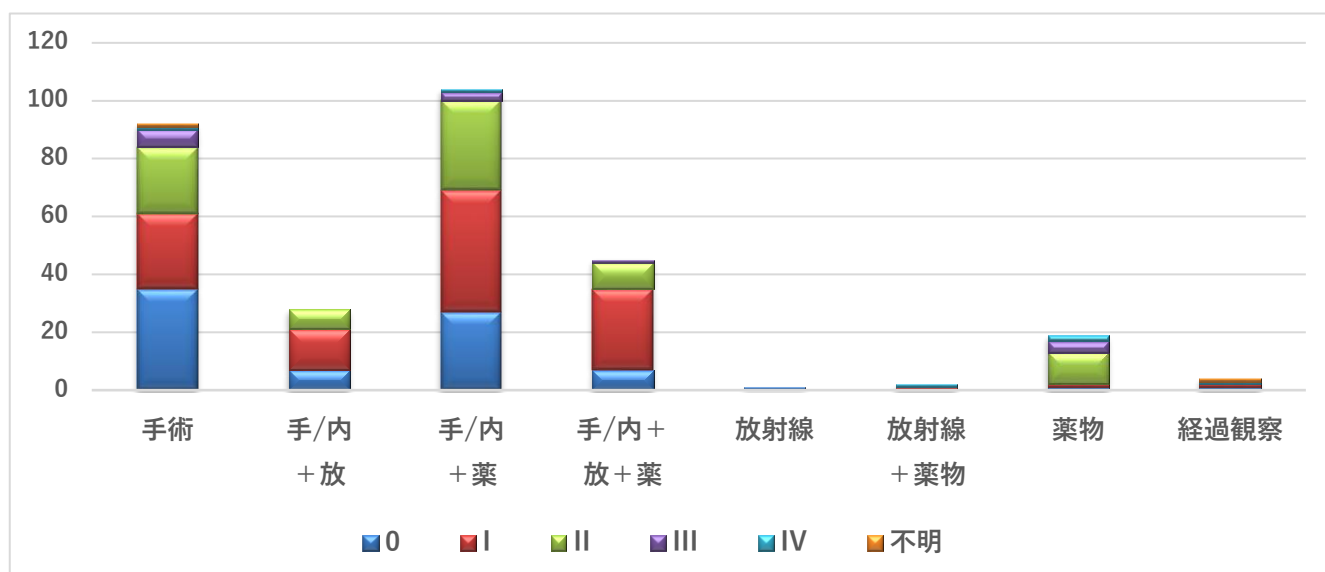
肺がん

(症例数：161件)



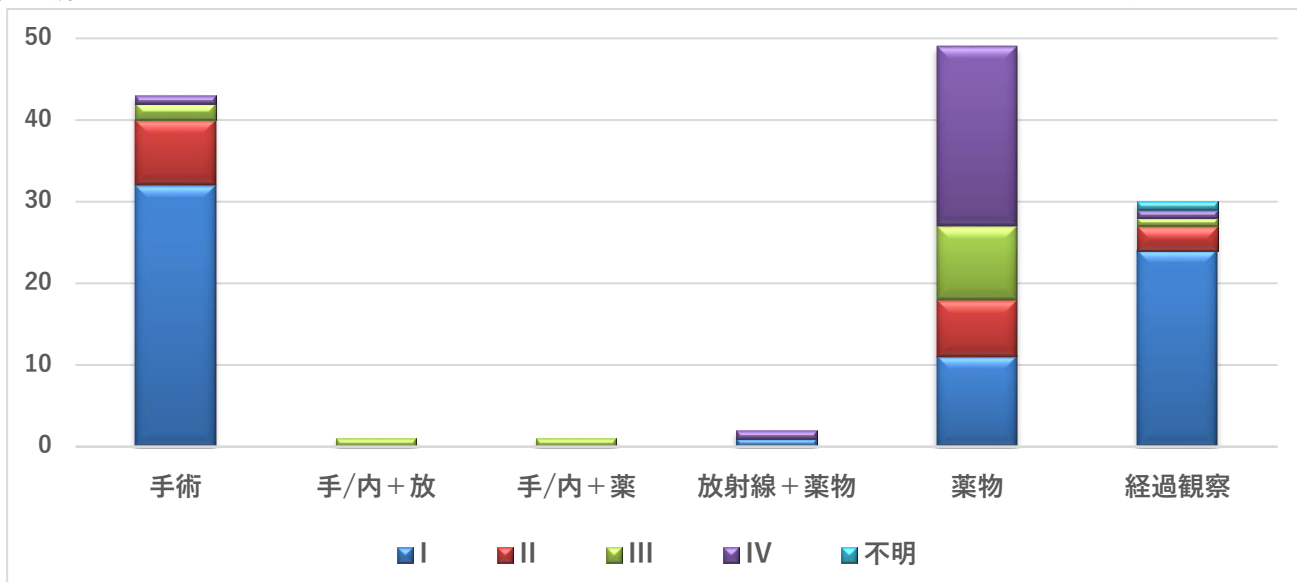
乳がん

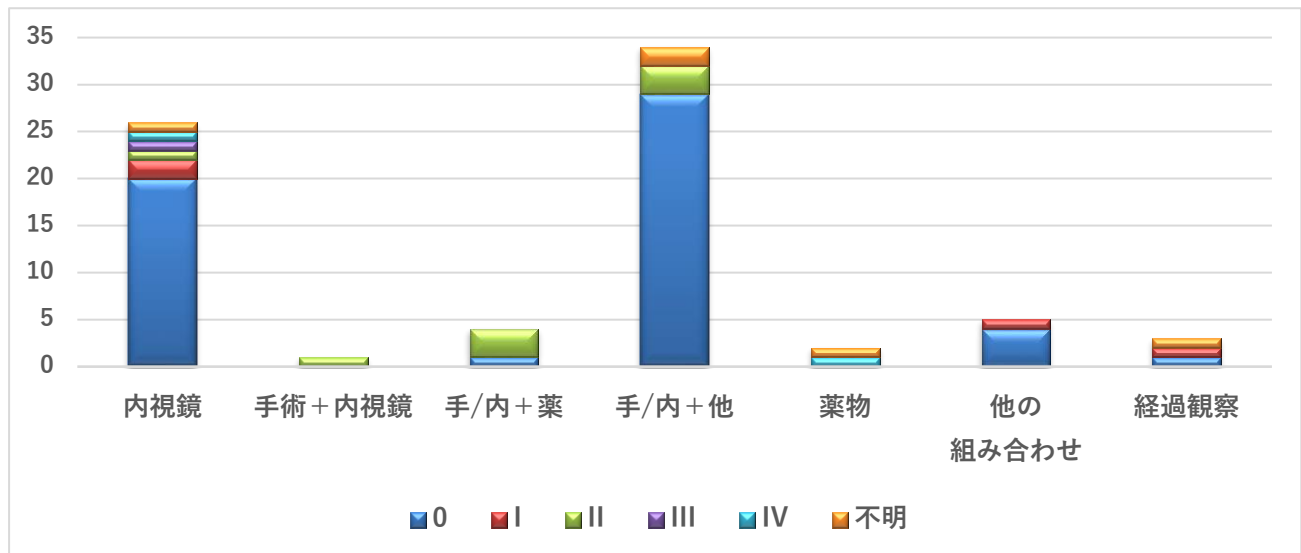
(症例数：295件)



前立腺がん

(症例数：126件)





* 国立がん研究センターの全国集計報告書に沿って集計をしています。

* 当院で診断もしくは治療した方の数です。

他施設で初回治療が開始され、初回治療継続に来られた方も含みます。

手術 外科的手術と鏡視下手術（胸腔鏡・腹腔鏡）のいずれか、もしくは両方

内視鏡 内視鏡を使用した手術

薬物療法 化学療法、BRM（免疫機能補助）療法、内分泌療法のいずれか実施

その他の療法 免疫療法、肝動脈塞栓術のような血管塞栓術、ラジオ波などの電子波を用いた腫瘍焼灼術などを

①手術のみ

②内視鏡のみ

③手術＋内視鏡（手術と内視鏡）

④放射線のみ

⑤薬物療法のみ

⑥放射線＋薬物

⑦薬物＋その他

⑧手術／内視鏡＋放射線（手術又は内視鏡と放射線）

⑨手術／内視鏡＋薬物療法（手術又は内視鏡と薬物療法）

⑩手術／内視鏡＋その他（手術又は内視鏡とその他の治療）

⑪手術／内視鏡＋放射線＋薬物療法（手術又は内視鏡と放射線と薬物療法）

⑫その他の組み合わせ

⑬経過観察